



決勝戦で激しい戦いを繰り広げる選手たち(鎌田・塩尻広丘)

### 少年スラムタイム市民 サッカー新人戦

# 鎌田 4年ぶり3回目のV

## 塩尻広丘 惜しくも準優勝

第二十四回市民スラムタイムスリ、延長の末、鎌田が4少年サッカー新人戦・カミカップ(市民タイム)

一回目の優勝を果たした。十三日に行われた1-3回戦を勝ち上がった8チームが、一般規格の広

いコートで、激しい戦いを繰り広げた。決勝では、鎌田が塩尻広丘に先制を許したものの後半に追い付き、2-2で延長

に突入。運動量に勝った鎌田が後半の試合を優位に運び、勝利を飾った。(○)が選ばれた。大会長

閉会式では、ベスト4に残ったチームの選手全員にメダルが贈られたほか、準々決勝で敗退した4チームにも散財賞が贈られた。今大会から設け

られた最優秀選手賞には、金子君は「2点を取られて無理だと思ったけれど、追い上げて勝ったので良かった。個人賞ももらえ

り、延長の末、鎌田が4少年サッカー新人戦・カミ

カップ(市民タイム)一回目の優勝を果たした。

十三日に行われた1-3回戦を勝ち上がった8

チームが、一般規格の広いコートで、激しい戦いを繰り広げた。

決勝では、鎌田が塩尻広丘に先制を許したものの後半に追い付き、2-2で延長

に突入。運動量に勝った鎌田が後半の試合を優位に運び、勝利を飾った。



てうれい」と笑顔を見せた。

勢に進め、延長開始早々にゴール前で自らが倒されて得たPKを金子が決めて逆転、後半終了間際に右CKからダメ押し点を奪った。塩尻広丘はドリブル主体に果敢に攻めてる点を先行したが、最終は運動量が落ちた。

【関連記事14面に】